

# KJブランド創出プロジェクト

—No.48 川島町—

## 【事業の目的】

町の基幹産業である農業について、農産物や加工品等地域資源を活用したブランド化や6次産業化を推進することにより、町の農業を再創生することが目的です。農業所得を向上させ、就農支援や農業法人等による働き方改革を組み合わせることにより、若者にとって農業を魅力的な職業とすることを目指し、担い手の確保を図ります。また、6次産業化による2次・3次産業分野における雇用の創出も図っていきます。魅力ある農業を確立することにより、農村地域における若者の人口流出を防ぎ、U I Jターンによる人口の流入を促し、若者による活気に満ちた魅力的なまちづくりを進めます。

## 【事業の内容】

町の農産物等の地域資源を活用し、「KJブランド」を確立し、全国ブランドとなるような商品を創出することにより、農業所得の向上を目指します。また、町を代表する農産物や6次産業化による加工品等の販路拡大、積極的な情報発信を図り、「稼げる農業」の仕組みを構築します。さらに、ブランド力のある商品づくりを通して、若者にとって魅力ある農業や産業を確立し、若者の定住化を図るとともに、町全体の活性化を目指すものです。

## 【事業年度】

平成28年度～30年度

## 【予算額(千円)】

84,666千円(事業総額)

うち、16,623千円(平成30年度)

## 【財源】

地方創生推進交付金(国)、一般財源(町)

## 【事業実施に至った背景・経緯】

本町は平成 12 年以降、少子高齢化に伴う人口減少が続いており、近年は、ますます人口減少が加速しています。また、町の基幹産業である農業は、農業所得の低さや農業経営の不安定さから、後継者不足が深刻化、農家の高齢化が進み、優れた田園環境の維持が難しくなっており、生産力の低下がみられ、担い手の確保が必要となっていました。さらに、町の農産物や観光スポット等の知名度の低さから、町の魅力の効果的な発信が課題であったことを踏まえ、「KJブランド創出プロジェクト」を推進することとなりました。

## 【事業のPRポイント】

- 地域再生計画における「まちの資源を活かした活気に満ちた魅力あるまちづくり」を実現するため、農産物や加工品、観光資源などの地域資源を活用した地域ブランドの構築を図ります。
- KJ ブランド認証事業の開始、専用ホームページの運用、WEBメディアと連携し、新たに作成したロゴマーク、キャッチフレーズを活用した情報発信、物産展や飲食店とのタイアップによるマーケティング調査を実施します。
- 6次産業化戦略に基づき、町の特産品の6次産業化を推進するため、商品開発、実践に向けた人材育成研修を開催します。
- 新たな特産品・加工品の開発を行う事業者等を対象に、その商品化に要する費用の一部を補助します。

## 【事業実績・成果・今後の展開】

平成28年度に地域資源の魅力発掘のための調査を実施しました。平成29年度は、ブランドロゴマーク、キャッチフレーズの作成、ブランド・観光PR用ホームページの作成、シェフツアー、バスモニターツアーの開催、都内事業者向け試食会イベントなどを実施しました。また、町の6次産業化戦略に基づき、町の特産品の6次産業化を推進するため、商品開発、実践に向けた人材育成研修を開催しました。今後は、多くの方に川島町を知っていただけるようタウンプロモーションを強化していきます。

## 【参考資料】

KJブランド戦略（町ホームページ）

<https://www.town.kawajima.saitama.jp/4256.htm>

〔 連絡先 〕

政策推進課 政策・財政グループ 049（299）1752（直通）



KJブランド

ロゴマーク・キャッチフレーズ